

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-3-1
医療機能の確保

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

医療政策課長 坂本偉健

電話番号

0852-22-6698

事務事業の名称	移植医療の推進	
目的	(1) 対象	県民
	(2) 意図	移植医療の正しい知識の普及及びドナー登録の推進
事業概要	島根県における移植医療の推進機関としては、平成9年度より公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根に、しまねまごころバンクを設立し普及啓発を実施している。しまねまごころバンクと連携して教育機関等での出前講座の実施や街頭でのキャンペーン、ボランティア関係団体等との連携により、県民への移植医療に係る理解促進に努める。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	目標値		1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	人
	式・定義	取組目標値						
	実績値	1,185.0	1,333.0	1,411.0				
2	指標名	目標値						%
	式・定義	取組目標値						
	実績値							
		達成率	-	102.6	108.6	-	-	
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	18,928	18,954
うち一般財源(千円)	18,928	18,954

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

- ・骨髄提供希望者新規登録者数 H27: 402人、H28: 442人、H29: 508人
- ・アイバンク新規登録者数 H27: 815人、H28: 891人、H29: 903人
- ・献眼提供者数 H27: 7人、H28: 4人、H29: 10人
- ・学校、医療機関等での出前講座 H27: 14回、H28: 14回、H29: 9回
- ・市町村や団体向け出前講座 H27: 4回、H28: 2回、H29: 5回

6. 成果があったこと(改善されたこと)

- ・骨髄提供希望者新規登録者数は増加している。(H28→H29: 66人増)
- ・アイバンク新規登録者数は増加している。(H28→H29: 12人増)
- ・献眼提供者数は増加している。(H28→H29: 6人増)
- ・出前講座や広報活動などにより、新規登録者数が増加している。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

- ・登録者のうち若年層の占める割合が低く、今後、年齢制限(上限54歳)による登録抹消者の増加が懸念される状況

②困っている状況が発生している「原因」

- ・少子高齢化による若年層の人口減少

③原因を解消するための「課題」

- ・移植医療に対する若年層を中心とする県民の理解が進むよう情報提供の効果を高める工夫が必要

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

- ・H30年3月に改定した「島根県骨髄バンク登録推進指針」に基づき、ドナー登録者を増加させるための環境整備を進める。
- ・学校や企業に対して出前講座の開催を働きかけ、移植医療に対する県民、特に若年層の認知度を高める。
- ・骨髄バンクドナー登録会や各種イベントでの広報活動などの実施により、移植医療に対する県民の理解を向上させ、骨髄提供希望者の新規登録増加につなげる。